

HTEC TIMES

Honda Technical College kansai

学校法人ホンダ学園
ホンダ テクニカル カレッジ 関西

〒589-0012 大阪府大阪狭山市東くみの木2丁目1937番地の1
TEL:072-366-9011 FAX:072-360-2230

発行責任者
校長 五月女 浩

ホームページ・ケータイ サイト
http://www.hondacollege.ac.jp/honda_w/

QRコード対応
ケータイで
簡単アクセス!



「トップセミナー」で貝原ホンダ学園理事が来校

全ての接点でお客様満足No.1を目指して

1月25日(木)、本田技研工業株式会社 執行役員 カスタマーファースト本部長 品質担当で、ホンダ学園理事でもある貝原 典也様による特別講話「トップセミナー」を開催しました。

この講話は将来、自動車業界で活躍する学生に、今後のHondaの方向性をトップから発信して頂く事で、視野を広げモチベーションを高く持ち、今後の技術習得への目標を持つ事を目的に実施しています。

今年は「全ての接点でお客様満足度No.1を目指して」というテーマで、これからのHondaのビジョンやそれを実現する為にどういったサービスを目指していくのかをお話して頂きました。また、グローバルでお客様の期待を超えるサービスを提供する取り組み事例や、将来へ向けての新技术とそれらに対応するサービスの方向性を動画を交えながらお話して頂きました。

サービスとは、車を直すだけでなくお客様の心を癒やして信頼を得ること。将来お客様と接する学生にとっては大変勉強になる講話内容で、「お客様の声を真摯に受け止め、今後活かしていく事が大事です」というお言葉を頂きました。



本田技研工業株式会社 執行役員 カスタマーファースト本部長 品質担当
ホンダ学園理事
貝原 典也 様



熱心にメモをする学生たち



質問をする学生



自動車研究開発科2年生 「学生フォーミュラUS大会」選考会

12月13日(水)、自動車研究開発科2年生は6月の「学生フォーミュラUS大会」へ出場するマシンを決める「選考会」を実施しました。この選考会は日頃、ご支援やアドバイスを頂いている、株式会社本田技術研究所や各Hondaグループ企業の技術担当の方にご参加頂き、マシンの評価・アドバイスを頂きながらUS大会出場マシンを決定するイベントです。

この日は、マシンのコンセプト・企画・特徴を説明する「プレゼンテーション審査」と実車走行による、燃費と耐久性を評価する「エンデュランス走行」を実施しました。ご参加頂いた各企業様からは、学生に対して大変励みになる評価コメントを頂き、明日からのマシン成熟に向けて新たな課題・目標を明確にするイベントとなりました。

2年生の皆さん、6月のUS大会まで頑張りましょう。



全員で記念撮影



マシンのコンセプト・企画・特徴を説明する様子



コンセプト発表の様子



講演会の様子



2年生のマシンのテスト走行



3年生のマシンの走行

Facebookページ是非見て下さい!!

学園での日常生活や、学生の様子など様々な記事を掲載していきます。皆さん是非見て下さいね。



いいね!をください。



一級自動車整備研究科3年生 「海外研修」報告

一級自動車整備研究科3年生は、11月2日(木)から11日(土)の10日間の日程で、アメリカ海外研修に行ってきました。

研修の前半はラスベガスでの「SEMAショー」を見学し、世界最大級のアフターマーケットパーツの規模を体感しました。その後、グランドキャニオン国立公園を観光してから、後半のロサンゼルスへ移動。研修のメインである、アメリカンホンダ本社では、現地スタッフの方からHondaのアメリカでの歴史やビジネス展開について詳細な説明を受けて、改めてHondaの先見性やHondaにとってのアメリカ市場の重要性を再認識していました。

その後、隣接する「サービストレーニングセンター」やアメリカのHondaメガディーラーを見学し、店舗規模の大きさは勿論、日本のサービスの方法との違いや、工具が整備士の方々の個人所有であることなどに驚いていました。

研修の最後は、Hondaのレースエンジン会社HPDを見学し、サンディエゴでの「ミッドウェイ博物館」、サンタモニカやディズニーランド等の観光を楽しんで無事全員帰国しました。参加した学生は今後、アメリカでの貴重な経験を活かし、大きくステップUPしてくれる事と期待しています。



メガディーラーを見学



HPDを見学



サービストレーニングセンターを見学



グランドキャニオンで記念撮影



SEMAショーを見学

LINE@公式アカウント

Hondaの製品や学校情報を配信中!

